



季刊

2010. 12

防災ニュース 第10号

宮前区まちづくり協議会防災部会
宮前区役所地域振興課

いざというとき…

ご近所同士で助け合うことができますか？

大地震発生から10分が経過。

まずは我が身の安全、自宅内の安全を確保し、少し落ち着きました…

そこで、家の周りの安全を確認するため、外に出してみました。

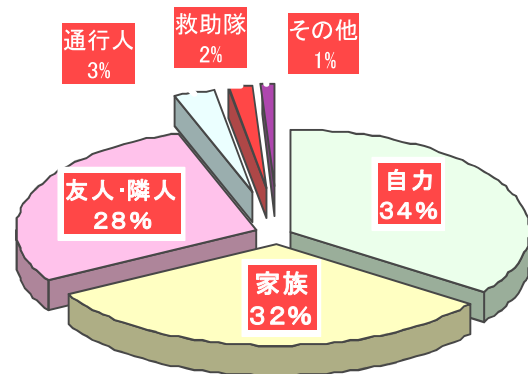
すると、隣の家が倒壊し、家族全員、がれきの下敷きになっています…

大切な人の命を守らなければなりません。あなたはどうしますか？

一刻を争う事態のとき、
消防や警察等が来るのを
待っていては、大切な命を
救えません。

阪神・淡路大震災のとき、
救出、救助にあたった
のは、家族と友人・隣人が

60%を占めています



誰が助けてくれたか？～阪神・淡路大震災の場合～
(出典／(社)日本火災学会「兵庫県南西地震における火災に関する報告書」)

一人ではどうすることもできない場合でも、身近な人々が協力して
事態に対処することで、大切な命を守ることに繋がります。

自分で自分の命を守る **「自助」** も大切だけど…

地域でみんなの命を守る **「共助」** も重要！

災害時、地域で助け合うには？

まずはじめに、災害時、地域で助け合うための大前提として、日ごろからご近所付き合いをしておくことで、災害時においてもスムーズに連携をとることができ、被害の軽減に直結します。

普段から、挨拶程度はできる関係を築いておきましょう。

地域で行う助け合いの事例

(1) 災害時要援護者（病人・高齢者・乳幼児等）の安全確保

自力で安全を確保することが困難な方の安否を確認し、必要がある場合は安全な場所へ移しましょう。

(2) 救出活動

自力で脱出できない人を発見したら、直接救出にあたる人、作業の助けになる資機材を探してくる人、治療が可能な医療機関を探す人など、多くの人を集めます。

工具のある家庭や商店、工事現場などを知っていたら、協力を仰ぎましょう。また、建築の仕事についている人を知っていたら、協力を仰ぎ、その指示を聞きます。

また、無事救出することが出来ても、救出された人はけがをしている場合がほとんどです。応急救護の心得がある人等の協力を仰ぎながら、安全な場所へけが人を移しましょう。



(3) 初期消火活動

火災を発見したら、大きな声で周囲に知らせることが重要です。少しでも早く消火するために、多くの人を集めて、消火器の使用やバケツリレーを行い、初期消火に努めましょう。

ただし、初期消火の範囲を超えた火災を、自分たちだけで消し止めようとすることは大変危険です。その場合、まずは安全な場所へ避難し、身の安全を確保します。

自主防災組織をご存知ですか？

災害発生直後の一刻を争うとき、まずはご近所同士で助け合い、事態に対応することが必要です。また、時間が経つにつれ、大規模な救出活動、避難所の開設等の事態に直面した場合には、ご近所を越えた広い範囲での助け合いが必要となってきます。

その際には、自主防災組織の活動が非常に重要となります。

自主防災組織とは？

災害時の被害を小さくするため、同じ地域に住む方々が自主的に連帯して防災対策を行うための組織です。

宮前区では、現在76の自主防災組織があり、その多くが各町内会・自治会を母体として結成されています。

(災害時の活動例)

- ・ 地域の情報収集及び伝達
- ・ 地域の出火防止及び初期消火
- ・ 地域の救出、救護活動
- ・ 給食給水活動
- ・ 避難誘導及び避難所の開設



(平常時の活動例)

- ・ 自主防災組織の組織編成
- ・ 防災啓発活動（広報等）
- ・ 防災資機材の購入、備蓄
- ・ 防災訓練の実施
- ・ 避難所運営会議への参加



あなたの住んでいる地域の、

自主防災組織活動に積極的に参加してみましよう！

宮前区防災フェア

宮前区防災フェアは、区民の皆様には防災への意識を高めてもらうことを目的として、平成20年度より宮前区まちづくり協議会と宮前区役所が協働で開催しています。

今年度の宮前区防災フェアは、NHK制作の
メガクエイク
ドキュメンタリー「MEGAQUAKE 巨大地震」の
上映や、阪神・淡路大震災を経験された方を神戸からお招きし、被災体験を語っていただく講演会などを行います。

「身近な防災」を「手軽に」学べます。
多くの方々のご来場をお待ちしています！
(入場無料)



開催日時：平成23年1月20日（木）12：00～16：30

「MEGAQUAKE 巨大地震」上映は、
開場 14:30 上映 15:00～16:00 ※上映会後に講演会を実施

場 所：宮前市民館

問合せ先：宮前区役所地域振興課 電話：856-3137

メガクエイク ～「MEGAQUAKE 巨大地震」～

「MEGAQUAKE 巨大地震」は、阪神・淡路大震災から15年を経過したことを契機に、平成22年1月にNHKで放映されたドキュメンタリーです。

地震発生後約15秒で多くの命が奪われたと言われる阪神・淡路大震災の様子等を、最新のCG、特撮技術を駆使してリアルに描き出した作品です。

いつ起こるか分からない地震への備えの必要性を再認識させてくれる作品ですので、ぜひお誘い合わせの上ご覧ください。

